

看護大学 だより

#12

新しい学び・人・キャンパス
福岡看護大学の魅力を
ご紹介します！

模擬実習型シミュレーションを経験して

福岡看護大学 2 学年 井浦 碧

私たち 2 学年は、病院での看護過程実習の直前の準備学習として、模擬患者演習を経験しました。これは模擬実習型シミュレーションの一部で実際に病院で勤務する看護師さんに大学で患者役に扮していただき、看護師役の私たち学生が、臨床場面で想定される様々な設定で援助を行うというものです。このような臨地実習を想定した模擬患者演習は本学の特色の一つのことです。

私たちは、このような演習を一年次の初めての基礎看護学実習前にも経験しましたが、患者の病状に配慮した細かな計画の必要性、声掛けの仕方、指導者への報告の大切さなど、看護実践で必要多くのことを学び、本番の実習に臨むことができました。二回目となる二年次の模擬実習型シミュレーションに際しては、一年次の経験を活かして模擬カルテをもとに学生同士で協議しながら援助計画を練り上げました。演習当日には、患者役の看護師さん達からの予想外の質問や、体調不良の訴えに戸惑う仲間の姿が多く見られ対応力の必要性を実感しました。しかし看護師さんからの助言もいただきながら修正を行い、実習への意識も高まりました。同時にこの演習を通して実習グループメンバーとの結束が高まり、実習への不安も乗り越えられると感じています。私たちは、このような貴重な経験を活かせるよう、さらに十分な準備をして臨みたいと思えます。

